+Call for Expertise: エキスパート募集
IO References: IO/24/CFE/10029178/JLE
“Cryogenics Expert Support for DMS"
（DMS のためのクライオジェニクスの専門家のサポート）
IO 締め切り 2024 年 7 月 14 日(日)

概要：
イーター機構（IO）では、上記タスクの支援をいただく作業を ITER 参加極の企業・機関等から募集します。応募を希望される企業・機関等は、所定の期限までに応募書類を直接 ITER 機構の下記担当までご提出下さい。

○ 今回の募集に関する書類は以下の通りです。
・招待状
・技術仕様書
・履歴書（CV）テンプレート
・見積もり提案書テンプレート
・誓約書
・守秘義務に関する誓約書(契約締結時に署名されること)

○ 応募者は、以下の申込用紙を ITER 機構に直接送付願います。
・履歴書（ITER 機構の招待状と技術仕様書で規定した要求事項と基準を満足していることを示す経験について明記されていること）
・誓約書（署名入り）
・見積もり提案書
（※提出書類は pdf ファイル 1 本にまとめて送付願います。）

○ 応募書類の提出先
ITER 機構の下記担当者宛に電子メールにて送付：
連絡先：**Jong-Eun LEE**
Procurement & Contracts Division
ITER Organization
電話：+33 4 42 17 6281
E-mail: Jongeun.lee@iter.org

〇はじめに

この事前情報通知（PIN）は、供給契約の審査および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。この文書の目的は、作業範囲と入札プロセスに関する技術的内容の基本的な概要を提供することです。

〇背景

ITER プロジェクトは、欧州連合（EU）(EURATOM を代表とします）、日本、中華人民共和国、インド、韓国、ロシア連邦、米国の 7 カ国が共同出資する国際的な研究開発プロジェクトで、ITER 機構（IO）の本部（HQ）があるヨーロッパ、フランス南部のサン・ポール・レ・デュランスで建設されています。

ITER プロジェクトの組織面および技術面の詳細については、www.iter.org を参照してください。

〇作業範囲

「DMS のためのクライオジェニクスの専門家のサポート」と題した本契約の目的は、技術仕様書に記載されたサービスの提供を調達することです。詳細は技術仕様書 ref. B7WHL9_v 1.2 (本 PIN 文書の附則 I)を参照下さい。

〇調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の 4 つの主要なステップで構成されています。

- ステップ 1-事前情報通知（PIN）

  事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IO は、関心のある候補企業に対し、10 作業日までに担当調達担当官に以下の情報を提出し、競争プロセスへの関心を示すよう正式に要請します。

  -候補会社の名称

  -登録国

  -連絡先の名前、電子メール、タイトル、電話番号。

  特に注意:

  関心のある候補企業は、IO Ariba の電子調達ツール 「IPROC」 に登録してください（まだ登録していない場合）。手順については、https://www.iter.org/fr/proc/overview を参照してください。

Ariba (IPROC) に登録する際には、お取引先様に最低１名の担当者の登録をお願いします。この連絡担当者は、提案依頼書の発行通知を受け取り、必要と思われる場合は入札書類を同僚に転送することができます。

- ステップ 2-入札への招待
  関心のある候補企業の完全登録後、提案依頼書（RFP）を 「IPROC」 に掲載します。この段階では、担当の調達担当者に関心を示し、かつ IPROC に登録している関心のある候補企業は、RFP が公表された旨の通知を受けることができます。その後、RFP に詳述されている入札説明書に従って提案書を作成し、提出します。

  このツールに登録されている企業のみが入札に招待され、登録されている企業は、自社の名前でのみ提案を提出できます。

- ステップ 3-入札評価プロセス
  入札者の提案は､IO の公平な評価委員会によって評価されます｡入札者は、技術的範囲に沿って、かつ、RFP に記載された特定の基準に従って作業を実施するために、技術的遵守を証明する詳細を提供しなければなりません。

- ステップ 4-落札
  認定は、公開されている RFP に記載されている、コストに見合った最適な価格または技術的に準拠した最低価格に基づいて行われます。

〇概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
IOWeb ページと DA との連絡により 事前指示書（PIN）の発行	2024 年 7 月 4 日
関心表明フォームの提出	2024 年 7 月 14 日
IPROC での提案リクエスト（REP）の発行	2024 年 7 月 29 日の週
IPROC で入札提出	2024 年 9 月 2 日
入札評価と契約授与	2024 年 9 月
契約調印	2024 年 9 月
契約開始	2024 年 9 月

〇契約期間

予想される契約期間は、12 か月です。

〇経験

入札者は、IO の技術的要件に沿った期待される支援を提供するにあたり、その知識と経験と能力があることを示す必要があります。ITER での使用言語は英語です。流暢でプロレベルが必要です（スピーキングとライティング共に)。

〇候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。
コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階でのカバーレター(入札への招待)で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更もITER機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期にIOに提出しなければなりません。

どのコンソーシアムメンバーもIPROCに登録する必要があります。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Cryogenics Expert Support for DMS**」をご参照ください。】
ITER 機構のウェブサイト
http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP： http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html では ITER 機構からの各募集（IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集）を逐次更新しています。ぜひご確認ください。